

岡本 幹男 議員

成年後見制度の推進を

問 認知症など成年後見制度が必要な人の発見や適切に必要な支援に対し、相談機能や後見人支援機能などを整備する、本市の権利擁護支援の地域連携ネットワークはどのように構築していくのか。

答 磐田市など近隣市や福祉、医療や弁護士などの専門職団体などと広域での構築を検討していきたい。

高齢者の熱中症対策を

問 来年の夏は、各地域のコミュニティセンターのエアコンのきいた部屋やスペースを高齢者用に用意してはどうか。

答 コミュニティセンターが高齢者の集いの場、交流の場として、クールスポットのような形で安全で快適に開かれるよう進めていきたい。

近藤 正美 議員

熱中症疑いによる
救急搬送の状況は

問 今年の夏の熱中症が原因と思われる救急搬送の状況はどうか。

答 6月から8月までの熱中症疑いによる救急搬送者は、35人と、ここ数年ほぼ横ばい傾向にある。7割が成人・高齢者で、搬送された場所も屋内と屋外でほぼ同数である。

子どもたちの
学習環境の実態は

問 本市の子どもたちの「自己肯定感」や「自尊感情」の実態はどうか。

答 学習状況調査結果では、小中学校全体として「自尊感情」が高いと評価でき、自己有用感の育成を主眼とした「魅力ある学校づくり」の成果と捉えている。

フォーミュラ大会で
市の活性化を

問 全日本学生フォーミュラ大会を市の活性化に活用できないか。

答 本大会を発信し、地域を活性化する取り組みとして、活用することが重要である。ホームステイ事業実施の可能性を探るため、今大会で学生にアンケート調査を行った。今後も本大会PRに努めたい。



浅羽東コミュニティセンターのロビー



救急車